

2010年5月20日

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

【報道資料】

チェック・ポイント、中小規模サイト向け新セキュリティ・ソリューションを発表
UTM-1 Edge と Safe@Office の新モデルで、高度なセキュリティと高速な接続性を実現

ゲートウェイからエンドポイントまでの包括的セキュリティを提供するチェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社(本社:東京都新宿区、代表:代表取締役社長 杉山隆弘)は本日、ギガビット・レベルのファイアウォール・スループットを実現する低価格の統合脅威管理(UTM)アプライアンス「[UTM-1 Edge N](#)」と「[Safe@Office N](#)」を発表しました。これらのアプライアンスは中小規模の企業や支社・支店環境の要件を考慮し、簡単な導入を可能とした小型のソリューションでありながら、ファイアウォール、侵入防御システム(IPS)、アンチウイルス、アンチスパム、Webフィルタリングおよびリモート・アクセス接続のすべてを統合したエンタープライズ・レベルのセキュリティを提供します。UTM-1Edgeは、企業における集中管理の配下にある支社・支店環境を対象とし、またSafe@Officeは独立した中小規模の企業やセキュリティ管理サービス・プロバイダ(MSSP)からのサービスを受ける中小規模の企業を対象としています。価格は 115,000 円からとなります。

新しい UTM アプライアンス UTM-1 Edge N と Safe@Office N は、Fortune 100 企業の全社で採用されている技術と同じチェック・ポイントの実績あるセキュリティ技術がベースとなっています。両機種とも、従来比 5 倍の高性能ネットワーク機能をサポートする Gigabit Ethernet や、最新の IEEE 802.11n Wi-Fi 仕様をサポートするシームレスな 3G/無線 LAN 接続をはじめとするさまざまなネットワーク機能とセキュリティ機能が緊密に統合されています(日本国内における販売は、Ethernet インタフェースのみの機種)。

チェック・ポイントの製品担当バイスプレジデントであるドリット・ドール(Dorit Dor)は、「中小規模の組織でも大企業レベルのセキュリティやネットワーク機能、コンプライアンス(法令遵守)が求められるようになりました。そのほとんどの組織では諸要件を満たす十分なリソースが不足しています。小売店や支社・支店、ブロードバンド接続の在宅勤務者など、リモート・サイトとの安全かつ信頼性の高い通信環境を構築する必要がある場合、問題はさらに深刻度を増します。しかし導入に 10 分とかわからず、さらにその後の管理も容易なアプライアンス・ソリューション UTM-1 Edge および Safe@Office を使用すれば、リソース不足の中小組織においても今まで以上のセキュリティと最先端のパフォーマンスを実現できます」と述べています。

Internet Managed Security Services のクリストファー・フィリップス(Christopher Phillips)社長は、「この新しいハードウェアは非常に強力であり、円滑な事業運営に欠かせない高度なセキュリティと高速接続を実現します。複数サーバや要件の厳しいデータセンター・アプリケーション、さらには大量のトラフィックまで楽に対応できるタフさも非常に大きな魅力です」と述べています。

チェック・ポイントのアプリケーションUTM-1 EdgeとSafe@Officeは、短時間で導入可能なオールインワン・ソリューションです。UTM-1 Edgeは、顧客環境の単一のエンタープライズ・コンソールで数千単位のリモート・サイトを集中管理できるソリューションに利用でき、遠隔地の支社・支店においても本社と同レベルのセキュリティを確保できます。必要なセキュリティと接続性をフル装備し、MSSPから容易に管理できるSafe@Officeは、最小限のITリソースしか持たない組織でも手軽に導入できます。管理機能、セキュリティ・アップデート、およびサポートが標準で提供されるこれらのアプリケーションは、中小規模の企業や支社・支店環境で求められる容易性とセキュリティの高さを両立させた製品です。UTM-1 EdgeとSafe@Officeの詳細については、http://www.checkpoint.co.jp/products/utm-1_edge/index.htmlおよび<http://www.checkpoint.co.jp/products/safe@office/>をご覧ください。

「エンタープライズ・テクノロジー分野を先導してきたチェック・ポイントの確かな技術力に基づく新しいアプリケーション UTM-1 Edge N および Safe@Office N は、中小規模オフィスの負担にならない低コストで最高のセキュリティとパフォーマンスを提供します」とドールは述べています。

受注開始時期

UTM-1 Edge NとSafe@Office Nは発表同日から受注が開始され、チェック・ポイント正規販売代理店を通じてご購入いただけます。チェック・ポイントのパートナーについては、<http://partners.us.checkpoint.com/partnerlocator/>をご覧ください。

Check Point Software Technologies Ltd.について

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ・リミテッド(www.checkpoint.com)は、インターネット・セキュリティにおけるトップ企業として、特にネットワーク、データ、およびエンドポイントのトータル・セキュリティを単一の統合管理フレームワークで提供できる唯一のベンダーとして広く認められています。チェック・ポイントは、セキュリティの複雑さと総所有コスト(TCO)を低減しつつ、あらゆるタイプの脅威からお客様のネットワーク環境を確実に保護するための妥協のないセキュリティ機能を実現しています。チェック・ポイントは、FireWall-1 と特許技術のステートフル・インスペクションを開発した業界のパイオニアです。チェック・ポイントは、革新的セキュリティ技術であるSoftware Bladeアーキテクチャのさらなる開発と発展に努めています。Software Bladeアーキテクチャは、導入先にあわせカスタマイズすることで、あらゆる組織、あらゆる環境のセキュリティ・ニーズにも的確でダイナミックに対応できる、安全かつ柔軟でシンプルなソリューションの構築を可能にします。チェック・ポイントは、Fortune 100社の全社を含む、何万ものあらゆる規模の企業や組織を顧客としています。数々の受賞歴のあるチェック・ポイントのZoneAlarmソリューションは、世界中で何百万にも及ぶお客様のPCをハッカー、スパイウェア、および情報窃盗から未然に保護しています。

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズの全額出資日本法人、チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社は、1997年10月1日設立、東京都新宿区に拠点を置き、約33名の従業員を擁しています。

####

©2003-2010 Check Point Software Technologies Ltd. All rights reserved.

Check Point, AlertAdvisor, Application Intelligence, Check Point Endpoint Security, Check Point Endpoint Security On Demand, Check Point Express, Check Point Express CI, Check Point のロゴ, ClusterXL, Confidence Indexing, ConnectControl, Connectra, Connectra Accelerator Card, Cooperative Enforcement, Cooperative Security Alliance, CoreXL, CoSa, DefenseNet, Dynamic Shielding Architecture, Eventia, Eventia Analyzer, Eventia Reporter, Eventia Suite, FireWall-1, FireWall-1 GX, FireWall-1 SecureServer, FloodGate-1, Hacker ID, Hybrid Detection Engine, IMsecure, INSPECT, INSPECT XL, Integrity, Integrity Clientless Security, Integrity SecureClient, InterSpect, IPS-1, IQ Engine, MailSafe, NG, NGX, Open Security Extension, OPSEC, OSFirewall,

Pointsec, Pointsec Mobile, Pointsec PC, Pointsec Protector, Policy Lifecycle Management, Power-1, Provider-1, PureAdvantage, PURE Security, puresecurity の logo, Safe@Home, Safe@Office, SecureClient, SecureClient Mobile, SecureKnowledge, SecurePlatform, SecurePlatform Pro, SecuRemote, SecureServer, SecureUpdate, SecureXL, SecureXL Turbocard, Security Management Portal, Sentivist, SiteManager-1, Smart-1, SmartCenter, SmartCenter Express, SmartCenter Power, SmartCenter Pro, SmartCenter UTM, SmartConsole, SmartDashboard, SmartDefense, SmartDefense Advisor, Smarter Security, SmartLSM, SmartMap, SmartPortal, SmartUpdate, SmartView, SmartView Monitor, SmartView Reporter, SmartView Status, SmartViewTracker, SMP, SMP On-Demand, SofaWare, SSL Network Extender, Stateful Clustering, totalsecurity のロゴ, TrueVector, Turbocard, UAM, UserAuthority, User-to-Address Mapping, UTM-1, UTM-1 Edge, UTM-1 Edge Industrial, VPN-1, VPN-1 Accelerator Card, VPN-1 Edge, VPN-1 Express, VPN-1 Express CI, VPN-1 Power, VPN-1 Power Multi-core, VPN-1 Power VSX, VPN-1 Pro, VPN-1 SecureClient, VPN-1 SecuRemote, VPN-1 SecureServer, VPN-1 UTM, VPN-1 VSX, Web Intelligence, ZoneAlarm, ZoneAlarm Anti-Spyware, ZoneAlarm Antivirus, ZoneAlarm Internet Security Suite, ZoneAlarm Pro, ZoneAlarm Secure Wireless Router, Zone Labs, Zone Labs のロゴは、Check Point Software Technologies Ltd. あるいはその関連会社の商標または登録商標です。ZoneAlarm is a Check Point Software Technologies, Inc. Company. その他の企業、製品名は各企業が所有する商標または登録商標です。本書に記載された製品は米国の特許 No.5,606,668、5,835,726、5,987,611、6,496,935、6,873,988、6,850,943、および 7,165,076 により保護されています。その他の米国における特許や他の国における特許で保護されているか、出願中の可能性があります。

《本件に関するお問い合わせ先》

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社
担当 マーケティング担当 溝口
Tel: 03-5367-2500 / Fax: 03-5367-2501
Email: info_jp@checkpoint.com

広報代行 株式会社プラップジャパン
担当 落合
Tel: 03-4570-3191/ Fax: 03-4570-3189